

Creating Value with You お客様とともに“快適な水まわり空間”を創る。

KVK通信

2015
冬号



株式会社 KVK

JASDAQ
証券コード6484

コーポレート・ブランド

KVK

Creating Value with You

お客様とともに“快適な水まわり空間”を創る。



コーポレート・ビジョン

常に使う人の身になって考えた、
誰にでも「もっと使いやすく、もっと心地いい」水まわり商品を通して、
環境にやさしい、快適な水まわり空間を提案し、
人々の生活を豊かにする。

コーポレート・メッセージ

常に「品質・スピード・発想力」をもって、
お客様の満足の追求とお客様の一步先に行く提案力で、
お客様のこだわりを「カタチ」にします。
お客様とともに安全・安心・快適・エコで新しい価値(感動・満足)を創りあげ、
お客様からパートナーとして選ばれ続けます。
「防災設備」を含めた「床上」から「床下」まで
“家一軒まるごと水まわり”をプロデュースする
トップメーカーをめざします。



取締役会長 北村 和弘

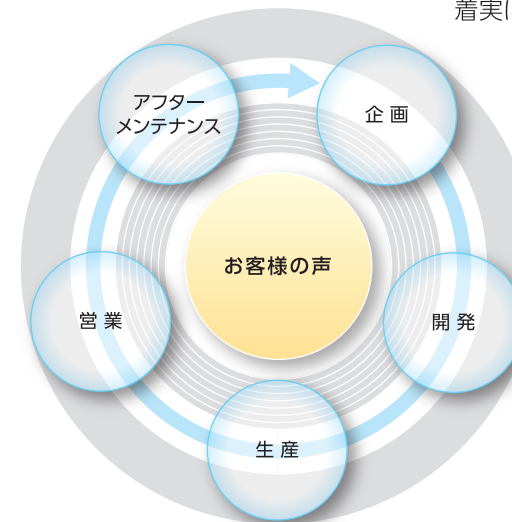
代表取締役社長 末松 正幸

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
当社は、経営環境がめまぐるしいスピードで変化するなか、経営目標の達成に向かって常に“あるべき姿”を描き、先行投資や業務改革に取り組んできました。やるべきことはまだ数多くありますが、
着実に一歩ずつ改善を積み重ねています。

お客様の価値観や行動は絶えず変化しています。
そうしたお客様の声に常に耳を傾けながら、開発から生産、営業、アフターメンテナンスまでが一丸となって、お客様の期待を超える、より便利で魅力ある商品・サービスの開発に挑戦し続けてまいります。

今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



2015年12月

取締役会長 北村 和弘
代表取締役社長 末松 正幸



代表取締役社長 末松 正幸

“新たな顧客価値”の創出をめざして

KVKは、お客様の期待を超える魅力的な商品を創るために様々な施策に取り組んでいます。中期経営計画「The Next Stage 80～新たな挑戦～」の2nd Stageとなる当期の事業展開や今後の方針などについて、社長の末松正幸がご説明いたします。

営業基盤の拡充とお客様との接点拡大を図る

中期経営計画の2nd Stageは、厳しい事業環境が続くなか、“お客様起点”のきめ細かな営業活動の推進に取り組んでいます。本年4月に京都市内に京滋出張所を新設し、7月に鹿児島出張所を営業所に昇格、10月には静岡出張所を開設し、営業体制を「4支社15営業所4出張所」に拡充しました。

また、7月に札幌営業所を幹線道路沿いへ移転するとともに物流倉庫を併設し、北海道内全域に翌日配達できる物流体制を整備しました。お客様が直接営業所まで商品・部品を引き取りに来ていただく件数も増えています。今後も、営業基盤の拡充とお客様との接点の拡大のため、営業拠点を増やし、営業のアンテナ感度をさらに高めていきます。

需要の変動に柔軟に対応できる生産体制の構築を

KVKグループは、「モノづくりのコスト変革」をめざし、量の変動に柔軟に対応できる生産体制の構築に取り組んでいます。その効果は少しずつ現れ始めています。

製造現場では、仕事の遅れなどの異常が簡単にわかるようになっていれば、改善点も見えてきます。そのため組立工程では、ライン側に完成品ストアを設置し、ラインから完成品在庫を確認できるようにするなど、臨機応変に人・設備・部品の構えを切り替え、段取り替え時間やリードタイムの短縮、仕掛品在庫の削減につなげています。これからも、国内外どこで生産・調達するのが最適かを常に把握し、為替に左右されにくい競争力のある生産体制づくりを推し進めていきます。

お客様の声を活かせる一気通貫のモノづくり体制

当社は、商品の製造・販売だけでなく、アフターメンテナンスもきわめて重要な仕事と考えています。それは、保守・点検はもちろん、“お客様の声”を直接伺え、市場ニーズや潜在ニーズを社内へ素早くフィードバックできるからです。それらのニーズを「企画部門」が吸上げ、「品質・開発部門」で具体化し、「生産部門」が最適なモノづくりで商品に仕上げ、「営業部門」が必要な時に必要な場所へお届けします。

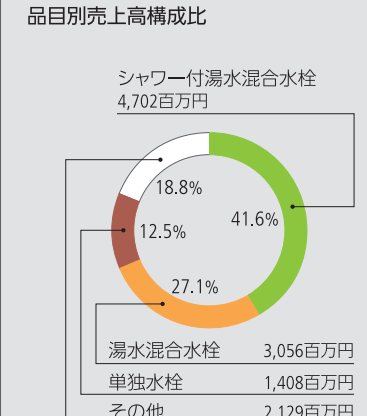
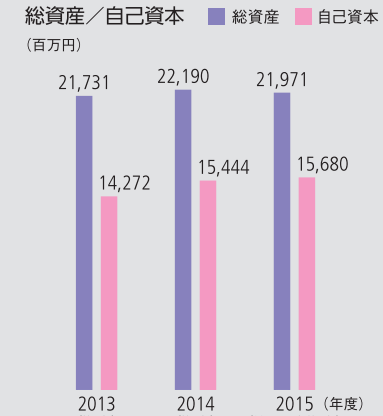
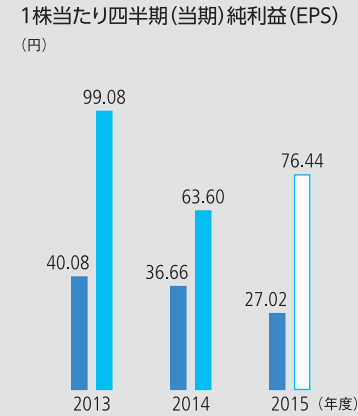
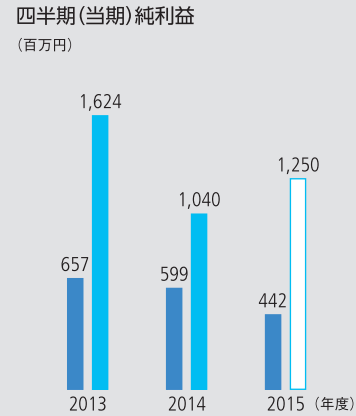
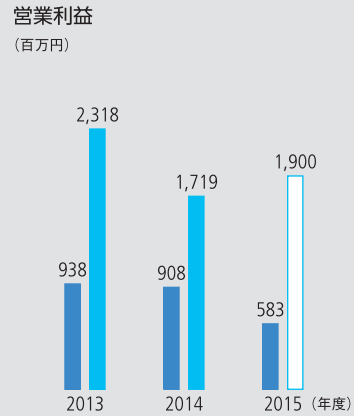
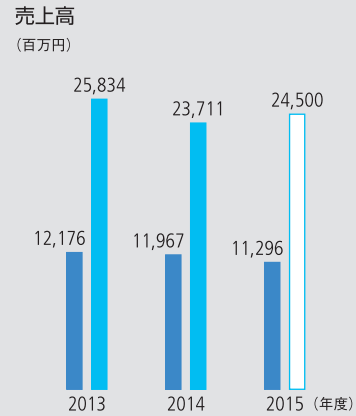
一気通貫の生産体制を確立している当社は、こうしたモノづくりを進められるため、お客様の声を活かした商品をスピーディーに市場に送り出すことが可能です。本年4月より発売し、節水と浴び心地を両立した商品としてご好評をいただいている「eシャワーNf」も、このような体制から生み出されたものです。

将来に向けた基幹設備への積極的な投資

また、市場での競争力強化と経営環境の変化に耐え得る強固な事業基盤の構築をめざし、将来の成長に向けた基幹設備への投資も積極的に行っています。その一つが富加工場に導入する省エネ・省人化タイプの砂型鑄造設備です。同設備はメンテナンス費用を抑えたとともに、品質改善にも寄与するもので、来年10月の量産化をめざしています。費用は自己資金でまかなう予定です。これからも、より効率的な一気通貫のモノづくりを推進し、工場の高付加価値化を進めていきます。

独創的にお客様の期待を超えるモノづくりを

国内の新設住宅市場は、少子高齢化により大幅な増加を見込むことが難しくなっています。一方、リフォーム・取替市場は、住宅ストックの増加や国の政策の後押しにより需要の拡大が見込まれています。こうしたなかKVKグループは、“新たな顧客価値”を生み出すために、今後も「一本の電話」や「一通のメール」など様々な人の声に真摯に向き合っていきます。そして、商品開発から製造・販売・アフターメンテナンスまでの一気通貫体制のもと、他社が追従できないようなコスト競争力と独創性を持ち、お客様の期待を超える商品を創出し、業界No.1をめざしてまいります。



※2015年度より従業員住宅の受取家賃の表示方針変更に伴い、2014年度について遡及修正しています。

※会計基準等の改正に伴い、2015年度より従来の四半期(当期)純利益は、親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益となります。

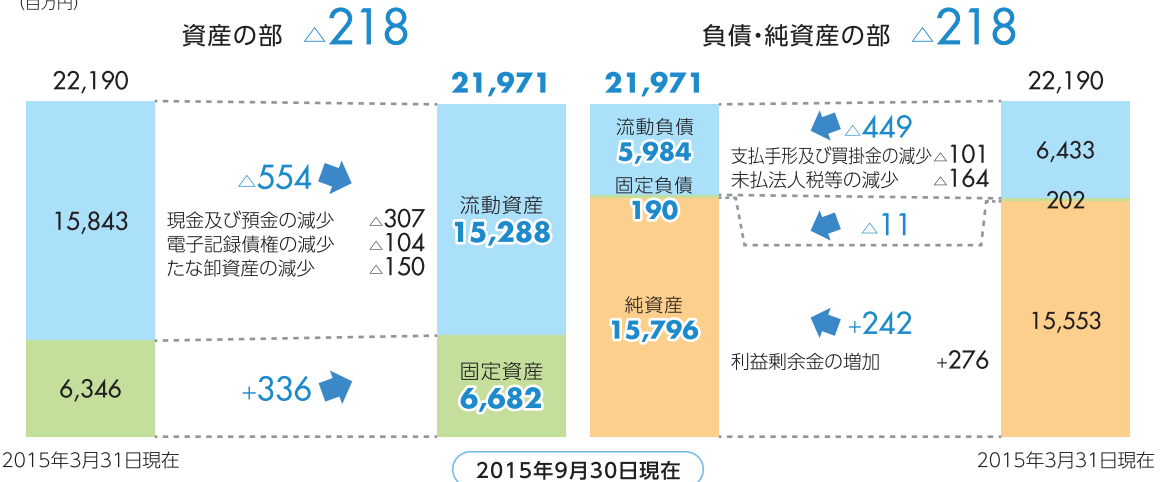
※期中平均発行済株式総数(自己株式数除く)で算出しています。

※自己資本=純資産-少数株主持分-新株予約権
※2015年度より、少数株主持分は非支配株主持分となります。

2015年度第2四半期

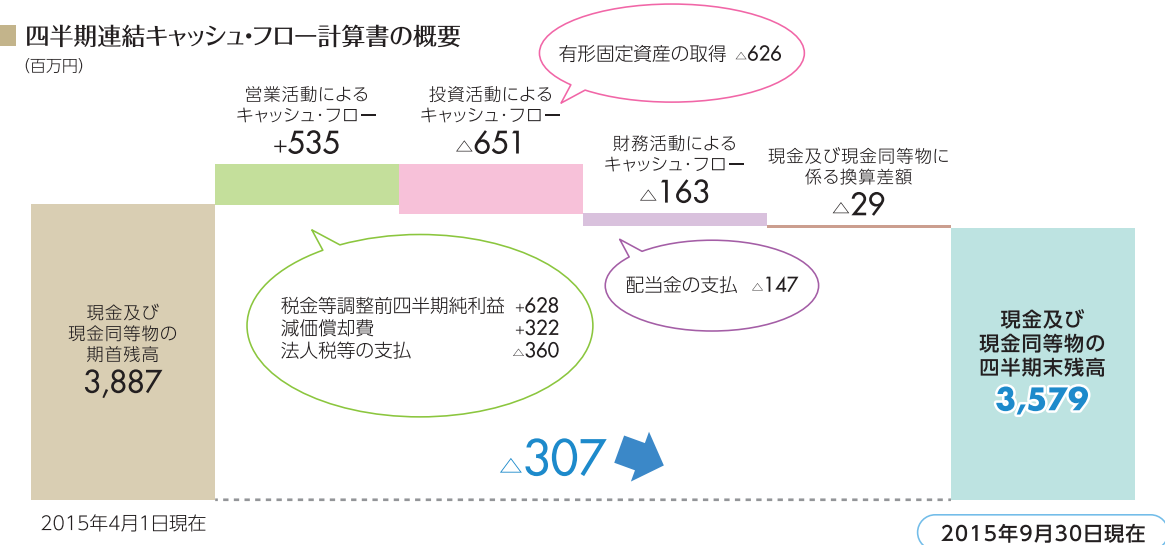
■ 四半期連結貸借対照表の概要

(百万円)



■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)



売上高

営業体制を4支社15営業所3出張所に拡充し、地域に根ざした営業活動を推し進めましたものの、住宅市況の回復の遅れや激しい価格競争が影響し、前年同期に比べ6億70百万円減少し、112億96百万円となりました。

営業利益

コスト競争力の強化に向け、受注の変動に柔軟に対応できる生産体制づくりを推し進め、トータルコストの引き下げに努めたものの、売上高の減少による影響を吸収しきれず、前年同期に比べ3億25百万円減少し、5億83百万円となりました。

流動資産・流動負債/純資産の部

流動比率は、前期末に比べ、9.2ポイント増加し、255.5%となりました。自己資本比率は、前期末に比べ、1.8ポイント増加し、71.4%となりました。

※見直しに関する注意事項:業績の見直しは現時点での予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。様々な要因により、変動する可能性があります。
※記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。

美しい曲線形状の「グースネック水栓」を発売

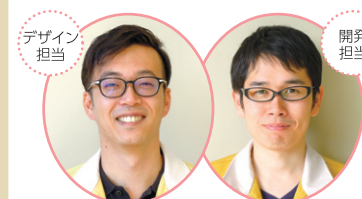


エ レガントで美しい曲線形状のシングルレバー式シャワー付混合栓「KM6061EC」を本年8月より発売しました。ダイニングとリビングが一体化した空間に設置されるオープンキッチン。そんな新しいキッチンが増える中、水栓にもこれまで以上にデザイン性が求められています。

KM6061ECは、こうしたニーズに応えた“魅せる”水栓です。グースネック形状のデザインを採用し、360度どこから見てもエレガントで美しいフォルムにしています。

操作面でも、水ハネを抑えた拡散性の良いシャワー吐水の採用により、食器洗いやシンクの清掃をしやすくしました。また、タンブラー式のボタンを採用し、簡単にストレート吐水とシャワー吐水の切替ができるようにしています。

開発の声



開発部 商品企画課 濱口 皓太
開発部 設計二課 間宮 義仁

水栓をキッチンの「部品」ではなく、「インテリア」の主役として美観を追求しました。苦労したのは、お客様のキッチン環境に合わせるための厳しい寸法制限と製造の条件を両立させ、最も美しく見える曲線形状にすることでした。美観を損ねないようにするため、特にタンブラー式ボタンの段差を極力無くすることにこだわりました。これらにより、一輪押しやワインボトルをイメージさせる先細りの滑らかな曲線が描け、正面や側面だけでなく、背面から見てもまとまりのあるデザインが実現できました。

今後はデザインを大切にしながら、機能的な価値を加えたラインナップの充実を図っていきたいと思います。

湯水の出し止めが簡単にできる「楽ダス水栓」を発売



ワ ンタッチで簡単に湯水を出し止めできるボタン式吐水サマーモ水栓(楽ダス水栓)「KF3070」を本年10月より発売しました。

超高齢化社会の到来などにより、浴室用水栓にもより一層の安全性と操作性が求められています。「楽ダス水栓」は、吐水とシャワーのボタンを押すだけで湯水の出し止めができるため、握力の弱ったお年寄りやお子様でも簡単に操作できます。

また、吐水とシャワーのボタンは立っても座っても触れやすいよう角度をつけると同時に、使用頻度の高いシャワーのボタンを大きくし、誤操作防止にも配慮しています。さらに、吐水とシャワーの表示を突起形状にし、触れるだけでそれぞれのボタンが分かるようにしています。

営業・開発の声



営業推進部 営業企画課 課長 池野 義明
開発部 設計一課 国枝 秀樹

「お父さんが高齢になってきたので、ラクに出し止めできる浴室用の水栓がほしい」「子どもがまだ小さいので、もっと操作が簡単な浴室用水栓にしたい」。こんなお客様の声をカタチにしたのが「楽ダス水栓」です。お年寄りからお子様まで誰でも使いやすい浴室用サマーモ水栓として、どうしても品揃えしたかった商品です。

操作は簡単ながらも、デザインや安全性、清掃性、省エネ性にも十分に気を配っています。KVKの新シリーズとして、今後様々な商品に展開していきたいと考えています。

会社概要

2015年9月30日現在

商号	株式会社 KVK KVK CORPORATION	
創業	1939年2月5日	
設立	1949年1月25日	
資本金	28億 3,142万 5,000円	
主要営業品目	1. 水栓金具 サーマスタット式シャワー・湯水混合水栓 シングルレバー式シャワー・湯水混合水栓 定量止水付サーモスタット式シャワー・湯水混合水栓 2ハンドル式シャワー・湯水混合水栓 洗髪シャワー、単独水栓、自動水栓 2. 継手、排水金具 3. 水栓部品	
本社	岐阜県岐阜市黒野308番地 〒501-1195 Tel (058) 239-3111	
工場	本社・富加・飛騨古川	
支社	東北・関東・関西・西日本	
営業所	札幌・盛岡・仙台・北関東・さいたま・東京・東京特需・西関東・名古屋・大阪・大阪特需・岡山・広島・福岡・鹿児島	
出張所	新潟・静岡・北陸・京滋 (2015年10月1日現在)	
従業員数	771名(連結1,272名)	
子会社	大連北村閥門有限公司(中国)	
役員	取締役会長	北村 和弘
	代表取締役社長	末松 正幸
	取締役	稲葉 亥正
	取締役	佐野 孝之
	取締役	長野 博
	取締役	小関 智晶
	取締役	森田 恭二
	取締役(社外)	清澤 正
	常勤監査役	栗野 秀広
	監査役(社外)	木村 静之
	監査役(社外)	杉浦 勝美

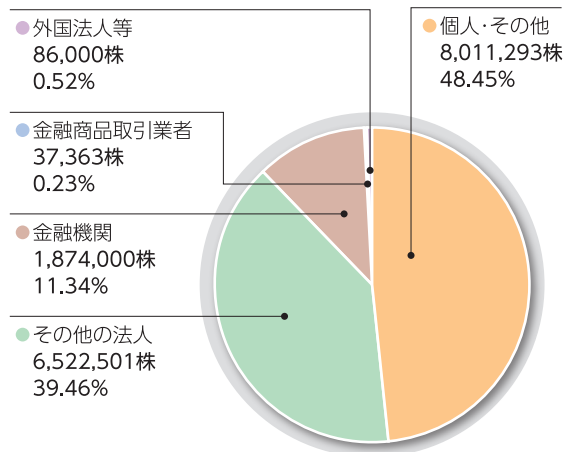
(注) 1. 単独の従業員数には、当社から他社への出向者を除いています。
また、連結・単独の従業員数には、臨時社員を含めています。
2. すべての社外取締役および社外監査役を国内の金融商品取引所が定める独立役員として指定しています。

株式の状況

2015年9月30日現在

株式の総数	発行可能株式総数	46,241,000株
	発行済株式の総数	16,531,157株
株主数	1,319名	
大株主	株主名	持株数(千株) 持株比率(%)
	有限会社北村興産	2,264 13.80
	株式会社十六銀行	800 4.87
	岐阜信用金庫	747 4.55
	KVK取引先持株会	591 3.60
	元気なぎふ応援基金	539 3.28
	北村博志	537 3.27
	北村嘉弘	529 3.22
	末松容子	515 3.14
	渡辺パイプ株式会社	447 2.73
	KVK従業員持株会	425 2.59

所有者別株式分布状況



(注) 大株主の持株比率は、自己株式(113,588株)を控除して計算しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月	
定時株主総会の基準日	3月31日(その他必要のある場合は、あらかじめ公告した日)	
配当の基準日	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
単元株式数	1,000株	
公告方法	電子公告 ※掲載先インターネットホームページ http://www.kvk.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	

株式に関するお問い合わせ先

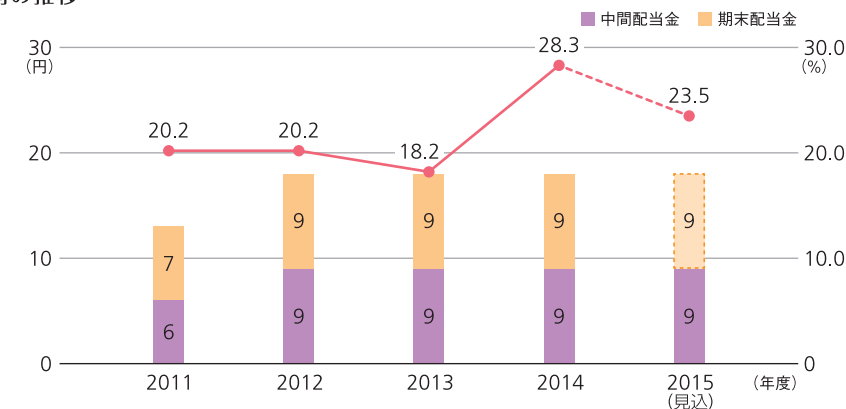
株主様の住所変更、買取請求など各種お手続きの窓口につきましては、株式のご所有状況によって異なりますので、ご注意ください。

株式のご所有状況	お問い合わせ先
証券会社等の口座をご利用の場合	お取引口座のある証券会社等
「特別口座」に記録されている場合	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 Tel:0120-232-711(通話料無料)

※支払期間経過後の配当金に関するお問い合わせは、三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

1株当たり配当金／連結配当性向の推移

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけ、自己資本当期純利益率(ROE)を重視するなかで、経営環境および配当性向などを総合的に勘案し、成果の分配を行うことを基本方針としております。



ホームページの「商品情報」を大幅にリニューアル

当社ホームページの「商品情報」を大幅にリニューアルし、より見やすく、より使いやすくしました。今後も、より便利なホームページにするために、内容の充実を図ってまいります。ぜひ、ご活用ください。

- リニューアルポイント

デザインを一新し、
情報をより探しやすい

分解図を刷新し、
大きな文字で読みやすく

CADデータのダウンロードが可能に



<http://www.kvk.co.jp/products/>

株主優待制度のご案内

1994年11月に株式会社店頭公開1周年を記念して、株主優待制度を設置し、ご好評をいただいています。

2015年からは優待品のバリエーションを広げるため、入浴剤から入浴用品に優待内容を変更させていただきました。



写真は2015年度見本

株主優待を受けることのできる方
3月31日現在、
1,000株以上所有の株主

優待内容

3,000円相当の入浴用品を進呈
(6月下旬送付)